

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

Mission

ヘルスケアにおける新しい価値の創造を通じて、人々の健康と医療の未来に貢献する

PHR利用者数
25万人以上

② 中長期の経営戦略

1. 一体化経営の深化

LTS/IVD同時導入やグループ技術を活用した独自試薬開発、顧客基盤活用を通じた市場形成

3. 未病・ヘルスケア領域

ウィズウェルネス®の利用拡大と他社アライアンス、郵送検査サービス展開による事業確立

2. 高収益体質への変革

H.U. Bioness Complex完全稼働による生産性向上、CDMO事業強化、滅菌事業モデル変革

4. NEURO領域への展開

アルツハイマー病関連項目を含むNEURO項目ラインアップ拡充、グローバルリーダー化

③ 対処すべき課題

① 国内臨床検査市場の厳しさ

- ・医療費抑制による検体検査実施料の抑制で市場が厳しい状況が続く
- ・病院・病床再編に伴い在宅医療・予防医療へのニーズが高まる

② 高収益体質への未達課題

- ・前中計の固定費削減および収益性改善が未達に終わった
- ・本中計で引き続き固定費削減を推進

③ 医療現場の課題対応

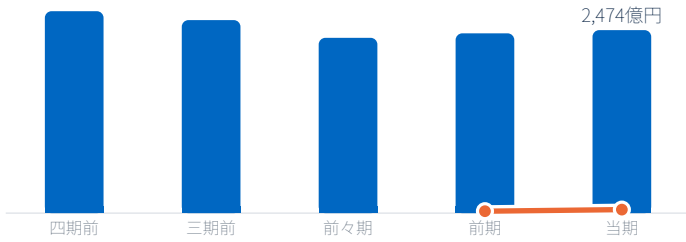
- ・医療従事者を含めた人員不足が大きな課題
- ・医療機関の経営環境が厳しさを増している

面接で使えるポイント

- ・H.U. Bioness Complexの完全稼働により、LTS事業の生産性向上と収益性改善を実現
- ・SARS-CoV-2抗原検査試薬など迅速な開発・導入で市場ニーズに対応
- ・ウィズウェルネス®は2025年3月時点で25万人以上が利用、未病・ヘルスケア領域を展開中

証券コード 4544

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,474億円

営業利益率
1.9%

財務健康度
27点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 60.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
810万円

サービス業内 61位/524社

平均年齢
43.2歳

サービス業内 106位/527社

平均勤続
12.1年

サービス業内 89位/527社

女性管理職
16.9%

サービス業内 206位/371社

男性育休
80.0%

サービス業内 146位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

要するに
臨床検査と関連事業を中心とした持株会社

主力事業・セグメント

- ・ ClinicalLabTesti 63.6%
- ・ InVitoDiagnosti 24.6%
- ・ Sterilization・Re 11.9%

強み・特徴（公開データから）

- ・ 連結売上高2,474億円の事業規模
- ・ 東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

